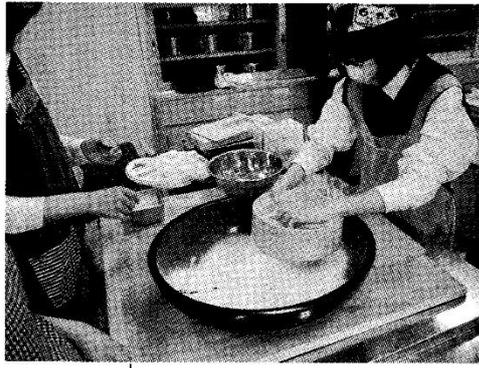


美瑛高 まるごとまるがめ教室

うどん作り体験に挑戦

地場産品への興味関心も



【旭川発】美瑛高校(谷と丸亀製麺を展開する(株)尊仁校長)は16日、美瑛町「リドルホールディングス

と連携し、まるごとまるがめ体験教室を開いた。1年生29人が参加。生徒たちは町の特産品の小麦粉を使ったうどん作り体験を通して、地熱心にうどん玉をこねる生徒

場産業への理解を深めた。

美瑛産食材を使用したうどん作り体験学習を通して食への関心を高めるとともに、地域課題の発見の機会とし、「産地「びえい」への意識向上を図ることが目的。総合的な探究の時間「地域探究」の一環として実施した。

3年度にトリドルホールディングスと町、町農業協同組合が包括的連携協定を締結したことで取組が実現した。

体験教室では、「地域探究」の一環として、地域の特産物に焦点を当てた授業を展開。町の特産物の品質と流通について説明した。

地場の小麦を使用しうどん作り体験に挑戦。うどんをよくこねてこしを出し、薄く伸ばしたあとに「本一本丁寧に切り、自分だけうどんを完成させた。おいしく作ることができた。地域の食材についてもっと知りたい」「美瑛の良さをもっ

と知ってもらうために何ができるかを考えてみたい」などと感想を述べた。